

(2) 第1部「吉祥寺南町のまちづくり～末広通りの今後など～」をテーマにした意見交換（要旨）

※末広通りについては、当日、整備工事の進捗状況等に応じて区間を色分けした地図を掲示して、議論を進めました。

「緑色」：電線類を地中化し、すでに道路整備が完了している部分
「赤色」：電線類を地中化し道路設計済だが、整備工事は未着手の部分
「黄色」：電線類の地中化をするかどうか決定していない部分

1. 末広通りにおける車道と歩道整備について

【ご意見】

末広通りについては、電線の地中化とカラー舗装がされ、整然とした通りになった。しかし、車道がきれいに区画され、全体的に車道として整備されたような感じがする。高齢者や障害者の方々に配慮したり、また、自転車事故が問題になっているので、歩行者優先の道路にできなかったのか。末広通りの整備計画が出たとき、地域住民として説明会に2度参加したが、それ以後、通知をもらえず、いつの間にか話が進んで、事業化されたという印象である。今は、地図上の「緑色」の部分までできていて、「赤色」と「黄色」の部分が今後整備されると聞いている。地域にはいろいろな住民がいるので、今後の計画づくりや話し合いには住民を入れて、進めてほしい。

【ご意見】

自分は福祉の会に参加している。末広通りは、もっと障害者や高齢者の方の意見を聞いて、何とかならなかったのかと残念に思う。道路ができつつあるときに、商店会におかしいのではと言ったが、もう市で決めたからどうしようもないと言われた。市内でも、あのよう整備された新しい道路はあまり見かけなくて、残念だった。残っているところは、住民がどういものを望むのか話し合って、道づくりができるといい。

また、福祉の会はこの地域も活動拠点は無いが、吉祥寺南町の場合は、拠点を必要としているわけではない。コミセンにご協力いただき、拠点のような使い方をしているからである。第四期長期計画・調整計画の中にもあるように、最近、居場所ということが言われている。空き店舗の有効利用などについて、私も前々から考えているが、末広通り沿いに空き地が確保されたという話を伺った。子どもも高齢者も障害者の方もみんなが集えるような、拠点とは違った居場所があるといい。そういう話し合いをみんなですて、みんなが使いやすいまちになるといい。

【市長】

末広通りは、地図上の「緑色」の部分が完成して、電線がなくなり、空が広がって、よい景観になってきました。今の計画ですと、この夏以降、「赤色」の部分を整備して完成します。イメージが違うとおっしゃる方がいるかもしれませんが、調べたところ、平成 14 年度に、商店会や住民の皆さん、N T T や東京電力などの事業者を含めた研究会を設置し、いろいろ議論をされて、事例視察にも行かれて、高幡不動で同じような景観で整備された道があって、こういう道にしようという方針が決められたとのこと。今回、ほぼ方針に近い形で整備が進んできました。設計は、「赤色」の部分まで終わっていますので、この一体的な景観という整備の中では、今の形態で整備を進めるべきと考えています。

「黄色」の部分は、工事をするかどうかまだ決まっていません。皆さんは期待されているかもしれませんが、やるとは言っていない。今まで整備をしている、また、今年度整備をするところは、幅員が 7.2m という一定の幅があります。それでも狭いので、歩道空間は、通常 2 m 以上必要なところ、警察と協議して、1.6m の歩道を確保すればよいことになり、電線類の埋設もできた経過があります。この先は、幅員 5.25m というさらに狭い道なので、工事をするという前提ではありませんが、どうやったら電線類を埋設できるかは、これから技術的な研究を詰めていきます。



「赤色」の部分までで地中化が終わるのではなくて、コミセンや前進座の近くまで一体的な道路ですので、できれば、全体を電線のない道路にしたいと思いますが、技術的な課題がクリアされていないということもあり、ゴーサインが出せない状況です。ただ、今後、「黄色」の部分の計画については、幅員も狭いので、同じような形状にはできません。それも含めて、どういう道づくりがいいのかということについては、地域の皆さんと研究をしていきたいと思っています。市でも情報収集し、地域でもよく考えていただいて、今後の道路のあり方を議論いただければと思います。

2. 末広通りにおける駐車・駐輪について

【ご意見】

自分は、地図上の「緑色」の部分の地域の事業者である。きれいな道路ができ、自分の店の前から見る末広通りは、今までとは全然違った感じになり、行政には感謝している。先ほど、車道の部分がきれいになり、車優先の道路ではないかというお話が出た。私は、毎日、道路を見ているが、以前は、毎朝、タクシーが抜け道として、井の頭通りではなく末広通りを使っていた。道路がきれいになったのが 1 つの理由だと思うが、タクシーが入ってこなくなった。

また、1.6m という限られた幅の歩道で、これもやむを得ないと思うが、今までは、私の店舗の前に車がつけられていた。それが、歩道に乗り上げてまで駐車する車が少なくなった。駐車されていた車も、今までは 30 分～1 時間と、かなり長い時間だったが、車道が 4 m で、

すれ違いも難しくなったため、荷さばき車の駐車時間が短縮されている。

末広通りを通過して通勤されている方も大勢おられると思うが、現在、歩道に自転車が1台もないはずだ。我々商業者も頑張らなくては行けないが、これは、他の地域から自転車に乗ってくる人たちのモラルの問題だ。今まで「末広通り駐輪場」の前にたくさんあった自転車は、100分の1になったと言ってもいいぐらいなくなっている。

今度は、「赤色」の部分も工事が進んでいく。道がきれいになれば、通過車両や歩行者もモラルを持って、よりよい末広通りになると思う。

【ご意見】

行政も町内会も頑張っていて、きれいな道ができて、ありがたい。1つ気になったのが、歩道上に自転車を置くと人間が歩けないので危ない。駅から末広通りに入ってくる場所、特に本屋側の歩道は、日によっては自転車で一杯になって、歩けない。逆に車道を歩かなければならず、危険な状態になっている。それをどういう形で減らすのか、みんなで一緒に考えて工夫しなければいけない。末広通りの使い方、通学時には車を通さないなどの要望が小学校からもあった。この件に関しては、駐輪場が幾つかあって、車の出入口が末広通りに面しているということでだめだという話になった。しかし、でき上がった末広通りを見ると、ある区間は可能である気がする。吉祥寺の大通りに平行に走っているサンロードのような形で、井の頭通りに沿って走っている末広通りの部分も、同じような形態で何かできないのか。特に、子どもの通学時に有効であるし、まちづくりの面から言えば、例えばテラス的な道にできれば、お店でテーブルを出して、くつろげる雰囲気のある道にできる気がする。

【ご意見】

車がよく歩道に乗り上げている。知人が車イスで通ると、車と建物の壁の間を通れないために車道に出なければならないので危険だ。歩道は、わざわざ車が乗り上げてもいいように、斜めになっている。これは、意図的にやったように思える。全体が狭いので、このように考えたのかと思うが、今後どのようになさるのか。

また、コンビニの前に自転車がたくさんある。それで放置自転車防止指導員によると、店舗の来客の自転車については取り締まれないとのことだった。このやり方については、今後どうするのか。特に車イスの方は大変なので、何らかの方法がないのか。



【市長】

今日、末広通りを通過してきましたが、コンビニの前は、多く駐輪されていました。他の場所は、商店街の皆さんの努力もあって、きれいになりました。商店街の皆さんが放置自転車をなくそうと取り組んでいただいている結果も出ていますが、そうでない店が若干残っており、かえって目立ってしまう面があります。歩道が斜めになっているのは、セミフラット型と言って、段差を少なくするというやり方です。ただ、逆に言うと、車が乗り上げやすくなってしまっている面もあるので、これは車を利用される側のモラルでもあるし、乗り上げは、交通

法規ではしてはいけないことになっています。そういう交通法規の徹底は、主に警察と調整をして進めていかなければなりません。ただ、警察も四六時中あそこをパトロールするわけにいかないの、地元として、商店街として道を見ていく、パトロールするなど、ソフト的な取り組みができたらいと思います。あそこは放置自転車禁止区域です。ただ、買物のお客さんはお店の前に駐輪しているのですか。



【ご意見】

そういうこともあるが、JRや他の交通機関に乗り継ぐ人たちが大変多い。JRや京王が駐輪場を設ければ、今ある「末広通り駐輪場」に買物客が駐輪できる。もちろん我々も、JRや京王にも呼びかけはしたいと思うが、吉祥寺駅を改修する話があるので、その一環として、駐輪場をつくる案を出したほうがよいのではないか。

【ご意見】

市長はじめ、行政の方々にはお世話になり、すばらしいまち並みができつつある。昨日、吉祥寺活性化協議会があり、警察官と行政と私の3人で現場を回り、自転車の数を調べた。が、末広通りの入り口は1台もなかった。駐輪場の前は普段80台ほど置いてあるが、5台だけだった。調べたところ、ロンロンのヤング館に随分移っているようだ。毎月見ている、いつもは50台くらいだったが、昨日は約100台あった。ロンロンにもちゃんとした駐輪場をつくってくれと言ったが、これから考えるということで、いずれは商店会連合会や吉祥寺活性化協議会を通じて、駐輪場をもっと作るよう要望しようと思う。

【ご意見】

搬入と搬出の車については、とめざるを得ないので、3分間ルールなどをつくったらどうか。そうしないと、コンビニに行きたい人も、どこにとめるのかということになるし、いちいち駐輪場に入れるわけにもいかない。何かちょうどいいやり方ができるのではないか。

【ご意見】

市は駐輪等の問題について、よいやり方をしている。しかし、駐輪場は圧倒的に不足している。しかも、市営のところは廃止になって以来、特にひどくなっている。これは世界的な問題である。例えば、ロンドンでは、自転車を奨励している。車の使用は抑えており、時間帯によって、自動車が走行するのにうんとお金がかかる制度がある。それで車の数が減って、自転車は比較的自由に走れるが、日本では無理だろう。こういう例もあるので、根本的に考えなくてはならない問題だ。

3. 末広通りの車道の幅・駅周辺の治安について

【ご意見】

末広通りの整備は、もともと商店街の活性化が一番の目的ではないか。それを考えるのなら、4mの車道を3.5mの道路にして、荷さばき場をどこかに2、3カ所設けて、お年寄りや障害者を含めた住民が、安心してゆっくりこの通りで買い物ができて、1つのコミュニ

ティの場とするような計画を考えてほしい。

【ご意見】

私は駅近くのマンションに住んでいる。知人の留学生が、自転車が必要だったので、私のマンションに放置してあった自転車を貸したところ、警察に見つかって、持って行かれてしまった。放置自転車の問題は、市の管轄とかマンションの管轄とかの縄張りがあって、警察も調べられないらしい。それを解決する1つの方法は、例えば、ボランティア団体が警察に報告して調べてもらうというものだ。マンションや井の頭公園などに放置自転車があるので、どんどん警察に通報する。警察としては私有地や市の管轄のところなどには入れないので、横につなげる方法で対応できればいい。そうすれば、盗難車もわかる。もっと皆さんが考えたら、気持ちのよいやり方が簡単にできるのではないかな。

第二は、私は、吉祥寺本町に事務所があり、吉祥寺南町から毎日通っているが、道を通過するときに朝の3～4時でも客引きに呼びとめられる。また、食事に行くときに、時々、傷害事件があって、警察にいろいろ調べられる。本町1丁目の風俗街は生かしながら、全体的な景観の中で対処する方法を考えたい。もっと全国でいろいろやっている事例を参考にして、知恵を出して、駅に最も近いところなので、吉祥寺本町が生まれ変わってほしい。

【市長】

駐輪場は圧倒的に不足しています。駐輪場の確保は大きな課題として、公共として整備をする必要性を感じています。しかし、自転車を利用する方は、鉄道や商店街を利用するので、行政だけが整備するのではなくて、鉄道事業者や商業者など、関係者に呼びかけて、皆さんの協力によって駐輪場を確保していきたいと思います。吉祥寺で用地も探していますが、なかなか平場ではありません。また、地価も高いので、市で買うことのできる価格ではないという面もあります。今、注目しているのは、道路等の地下が利用できないかということで、この2年ほど研究をしていますが、ヨドバシカメラの前の道路は、道路の下に埋設物が多くないので、ああいうところが利用できるのではないかと考えています。北口の駅前広場の地下には、防火水槽はありますが、ほかに埋設物がないので、利用できる可能性は高いです。あとはコストの問題等がありますが、地下の空間利用ができないかということ、今後もう少し具体的に研究をしていきます。



末広通りについては、地元の商店街の皆さんと決めた方針に基づいて整備を進めており、ハード面では、地図上の「赤色」の部分までは整備ができます。ただ、ソフト面については、これから大いに工夫できるのではと思います。現在、交通規制としては、一方通行ぐらいです。例えば、通学時間帯でも自由に車が入ることができますが、それをどうするのか。あるいは、あそこでイベントをしたいときに、今は難しい状況ですが、交通規制を含めて、商店街のにぎやかな空間の創出ができないのかと思います。これは、交通ルールの大元締めの方安委員会の了解を得ないと進みませんので、地元の皆さんでお話をいただいて、共通の方向性を固めたうえで、警察と協議する形になります。今後、ソフトの仕組みを研究されたい

と思います。もちろん、市でも応援をしていきます。

安全面については、吉祥寺でも課題になっています。ただ、吉祥寺は比較的安全な町という評価をいただいています。その結果として、多くの若者あるいはファミリー層にも吉祥寺は人気があります。ただ、不安要素はあります。風俗店の客引き等が執拗になることもありますので、市でも、ブルーキャップの取り締まりの時間を 9 時までにしてしまいましたが、これはイタチごっこなんです。前は 8 時までで、8 時以降どっと出てきましたが、9 時までにするとう 9 時以降にまた出てきたりしますので、これはもう限りがないです。その線を引くのが難しいんですが、今の時点では夜 9 時まで取り締まりをしています。これは警察に関わる大きな問題ですので、市民生活に不安を脅かすようなことであれば、警察にも協力いただいて、パトロールを強化すべきだと思います。さらに、課題については地元の方が一番よくわかっているはずですので、今後も課題をお伝えください。

【ご意見】

車道 4 m というのはどうしようもないのか。

【山家道路課長】

歩行者優先については、確かな方向性だと思いますが、道路構造令という規定上、警察とも協議のうえ、車道の幅員 4 m と決めていますので、現時点では幅員を狭くすることは難しい状況にあります。



【ご意見】

例えば、地図上の「黄色」の部分、幅が 5 m ぐらいと狭くなっている。もしあそこを整備するとすれば、やはり 4 m の車道がとられるのか。

【山家道路課長】

5.5 m しかない道路においても、車道をつくるとしたら、やはり 4 m 必要になりますので、その区間は、原則として、歩道がつけられないということになります。

【ご意見】

それはおかしい。地域住民の意思で何とかならないのか。自転車は、整備されたところの車道と歩道のどちらを走るのか。

【山家道路課長】

自転車は基本的には車道を通ることになります。確かに、お話としては十分にわかりますが、今の規定がありますので、現時点で歩道を設置するのは難しい状況にあります。ただ、今後の課題として検討の余地はありますので、警察とも協議のうえ、できるだけいい方向で検討を進めたいと思います。

【ご意見】

車道が整備されたために、整備する前よりも自動車のスピードがアップしていると思う。自転車があそこを走るとかなり危険性がある。

【司 会】

今までいろいろ課題を挙げられましたが、これらは、当然、市や警察にも協力をいただか

なければいけないんですが、住民の私たちも、もっと一緒になって考えて実行に移していかなければならないのではと思います。

4. 末広通りの整備工事について

【ご意見】

自転車が増分なくなり、きれいになったという点では感謝している。しかし、工事が終わるまで2年ぐらいかかった。長期間、同じところを掘ったり埋めたりしていた。地図上の「赤色」の部分まで電柱の埋設は終わっているの、今度、「黄色」の部分は簡単に行くのではと期待しているが、その辺を考えていただきたい。

車イスの方の問題が出ているが、歩道と車道の段差が必要なのだろうか。タイルの色さえ変えれば、何も段差をつけなくても区分はできるだろう。

雨水の排水については、多少斜めにするなどの工夫をしてもらえばいい。自転車は大分減った。これは、徐々に地元の人がなくしていけばいいとは思いますが、我々も十分注意していく。

また、雨の日に、傘をさして、駅に向かって自転車で行くと、すれ違う車が危ない。以前だと、店舗側によけられたが、段差があるため、自転車ではなかなかよけきれない。「黄色」の部分は、道が狭いので歩道ができないというお話だが、段差がなくても色分けで歩道と車道の区分ができるので、ある程度解決できるのではないかと。

【市長】

工事は長くかかりまして、近隣の方にはご迷惑をおかけしました。今回の工事は大変難しかったと聞いています。地中化をすること自体、下水道、上水道、NTT、東京電力など、それぞれの事業主体が別個やらないといけないのです。それだけでも4回ほど掘り起こさないといけないということもあり、一度に全部入れれば早いと思うんですが、地中化には長い時間かかるということと、この道路は商店街なので、日々営業されているということもあります。同時に、沿道にお住まいの方もいらっしゃいますので、工事方法についてはいろいろ配慮しましたが、一度に実施することができませんでした。この8月からまた工事をするので、いろいろ苦情等があるかもしれませんが、何とか美しい道づくりに向かって、現場も頑張っていますので、一定程度はご理解いただきたいと思います。



地図上の「黄色」の部分については、全く白紙です。私はやりたいと言っていますが、やるぞとまでは断言できません。幅員が狭いということで、従来の歩道、車道のあり方というのは難しいという制約があり、幅員が限られた中で、どういう形の道が必要なのか、これから皆さん、コミセンを中心にご議論いただきたいと思います。

【ご意見】

地図上の「黄色」の部分は計画していないという話だが、市長としてはやりたいという考えで、我々商店街としても、「黄色」の部分は絶対にやってもらわないと困る。やるということ的前提にして、検討をお願いしたい。